

兵庫県アレルギー疾患医療連絡協議会開催要綱

(開催)

第1条 アレルギー疾患に関する診療ネットワークの構築、県民並びに医療従事者に対する情報提供及び人材育成等について、アレルギー疾患対策関係者から広く意見を求めることを目的として、兵庫県アレルギー疾患医療連絡協議会（以下「協議会」という。）を開催する。

(検討事項)

第2条 協議会は、次に掲げる事項について検討を行う。

- (1) 兵庫県におけるアレルギー疾患の実情の把握及び情報共有に関すること。
- (2) 多様なアレルギー疾患に対する診療連携体制に関すること。
- (3) 県民並びに医療従事者に対する医療情報等の提供体制に関すること。
- (4) 医療従事者の人材育成に関すること。
- (5) 地域の実情に応じたアレルギー疾患対策推進計画の策定に関すること。
- (6) その他アレルギー疾患対策に関すること。

(構成)

第3条 協議会構成員（以下「構成員」という。）は、別表の関係機関並びに関係団体の代表者をもって構成する。

(座長)

第4条 協議会に座長及び座長代理を置く。

- 2 座長は、構成員の互選により選出する。
- 3 座長は、協議会の議事進行を行う。
- 4 座長に事故があるとき、又は座長が欠けたときは、座長代理がその職務を代理する。

(運営)

第5条 協議会は、兵庫県健康福祉部参事（医療担当）（以下「医療担当参事」という。）が招集する。

- 2 構成員は、事故その他やむを得ない理由により協議会に出席できないときは、あらかじめ医療担当参事の承認を得て、代理人を出席させることができる。この場合において、代理人は、協議会が開催される前に委任状を医療担当参事に提出しなければならない。
- 3 医療担当参事が必要と認めたときは、協議会の構成員以外の者の出席を求め意見を聴くことができる。
- 4 協議会は、公開とする。ただし、協議会の運営に著しい支障があると認められる場合には、非公開とすることができる。
議事録、議事要旨及び協議会資料は原則として公開とする。

(部会の開催)

第6条 検討事項の一部について、特定の構成員からの意見聴取（又は意見交

- 換)が必要な場合は、部会を設置することができる。
- 2 部会に招集する構成員は医療担当参事が指名する。
 - 3 部会の議事を進行するため、部会構成員の互選により、部会座長を選任する。
 - 4 部会の運営については、「第5条」の規定を準用する。

(謝金)

- 第7条 構成員(県の職員である構成員を除く)及び構成員の代理人(県の職員である代理人を除く)が協議会及び部会に出席したときは、謝金を支給する。
- 2 謝金の支給については、別に定める。

(旅費)

- 第8条 構成員及び構成員の代理人が協議会及び部会に出席したときは、旅費を支給する。
- 2 旅費の額は、職員等の旅費に関する条例(昭和35年兵庫県条例第44号)の規定により算出した額に相当する額とする。

(補則)

- 第9条 この要綱に定めるもののほか、協議会の開催に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この要綱は、平成30年4月1日から施行する。

(別紙1)

兵庫県アレルギー疾患医療連絡協議会 謝金取扱要領

(趣旨)

第1条 この要領は、兵庫県アレルギー疾患医療連絡協議会開催要綱（以下「要綱」という。）第6条第1項に定める謝金の取扱いについて必要な事項を定める。

(謝金の額)

第2条 要綱第6条第1項に定める謝金の額は、日額12,500円とする。

(その他)

第3条 この要領に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則

(施行期日)

この要領は平成30年4月1日から施行する。

別表（第3条関係）

兵庫県アレルギー疾患医療連絡協議会構成員

	区 分	所 属	備 考
1	拠点病院	神戸大学医学部附属病院	医師
2		兵庫県立こども病院	医師
3		兵庫医科大学病院	医師
4		神戸市立医療センター中央市民病院	医師
5	医療関係	兵庫県医師会	医師
6		兵庫県内科医会	医師
7		兵庫県小児科医会	医師
8		兵庫県眼科医会	医師
9		兵庫県耳鼻咽喉科医会	医師
10		兵庫県皮膚科医会	医師
11		兵庫県薬剤師会	薬剤師
12		兵庫県看護協会	看護師
13		兵庫県栄養士会	栄養士
14	その他	小児アレルギーエデュケーター	看護師
15	行 政	兵庫県市長会	
16		兵庫県町村会	
17		兵庫県教育委員会	
18	県 民	患者会代表	

令和元年度アレルギー疾患医療従事者等研修実施要領

1 目的

この事業は、県内のアレルギー疾患医療に携わる医療従事者等を対象に研修を実施することにより、アレルギー疾患に関する専門的な知識及び技能を有する人材の育成を図る。

2 対象者

県内のアレルギー疾患医療に携わる医療従事者を対象とする。

3 内容

アレルギー疾患に関して専門的な知識を有する医師等を講師として、最新の科学的知見に基づいた適切な医療について研修を行う。

4 事業実施期間

令和元年4月1日から令和元年3月31日までの間に開催する。

5 事業の実施

この事業は兵庫県がアレルギー疾患医療拠点病院に委託して実施する。

【参考】

アレルギー疾患医療従事者等研修の実施計画

実施計画（案）

年度	研修の委託先	研修する診療科				
		内科 (成人)	小児科	耳鼻 咽喉科	眼科	皮膚科
平成30年度	兵庫医科大学病院	○	○	○	○	
令和元年度	神戸市立医療センター 中央市民病院	○	○			○
令和2年度	神戸大学医学部附属病院	○	○	○		○
令和3年度	県立こども病院	○	○		○	

【留意事項】

- ・ 内科、小児科は毎年実施
- ・ 耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科は2年に1回実施。
- ・ 喘息、食物アレルギーは、内科、小児科領域で講義。
- ・ アレルゲン検査（血液検査、皮膚検査）は、各診療科の研修で講義。

平成30年度アレルギー疾患医療従事者等研修会の開催について

兵庫県健康福祉部健康局疾病対策課
兵庫県アレルギー疾患医療連絡協議会

この度、兵庫県では本年度よりアレルギー疾患対策事業を開始し、その一環として、アレルギー疾患医療に携わる医師等に対して、アレルギー疾患に関する専門的な知識及び技能を有する人材の育成を区

ることを目的に、標記研修を実施しますのでお知らせします。

多くの方の参加をお待ちしています。

記

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 日 時 | 平成31年2月23日(土) 14:00~16:30 |
| 2 | 場 所 | 兵庫医科大学9号館5階講義室
(西宮市武庫川町1-1 阪神電鉄・武庫川駅下車 西出口より徒歩5分) |
| 3 | 参加費 | 無料 |
| 4 | 対 象 | 医師、看護師、薬剤師、栄養士等の医療従事者 |
| 5 | 定 員 | 141名(定員になり次第締切) |
| 6 | 内 容 | <p>①総論(14:00~14:30)</p> <p>「アナフィラキシーショックの現状と課題」
兵庫医科大学内科学リウマチ・膠原病科 教授 松井 聖 先生</p> <p>②分科会(14:30~15:30)</p> <p>【内科「食物アレルギー・薬剤アレルギー」】
兵庫医科大学内科学リウマチ・膠原病科 病院助手 田村 誠朗 先生</p> <p>【小児科「小児の食物アレルギー」】
西宮市保健所 参事 福田 典子 先生(小児科医)</p> <p>【耳鼻科「アレルギー性鼻炎と舌下免疫療法」】
兵庫医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 准教授 都築 建三 先生</p> <p>【眼科「眼科におけるアレルギー疾患」】
兵庫医科大学眼科学 講師 細谷 友雅 先生</p> <p>③実習(15:40~16:30)</p> <p>「エピペンの使い方と指導の仕方」
→ビデオによる研修及びエピペンデモ器械を使用しての使用体験等</p> |
| 7 | 申込方法 | 申込専用サイト https://bit.ly/2PHCV82 から直接お申し込み下さい。
右のQRコードからもサイトにアクセスできます。 |
| 8 | そ の 他 | <p>・分科会は、申込み時に受講を希望する内容を1つお選びください。</p> <p>・実習を受講いただくと、医師の方はエピペンの処方医登録が可能となります。</p> |
| 9 | 問合せ先 | 兵庫県健康福祉部健康局疾病対策課感染症班 (電話:078-362-3264)
※兵庫県ホームページ(疾病対策課)にも掲載予定です。 |

